

NEW ZEALAND



「今の日本の酪農は？」 畜産の担い手について



今の日本は担い手が少ない！そして、沢山の補助金制度があっても日本では課題が山積みな現状を考えると日本の補助金制度はあまり活かされていないのでは？と疑問を持ちました。

「ニュージーランドでは？」

担い手に困まることはない！とどの酪農家も口をそろえて言っていました。理由としては若い人たちに優しい制度があるから！ヤングファーマーズやシェアミルク制度など。この制度があり国として農業を大切にしている！また、補助金についても「自分で始めたビジネスだから他人のお金には頼らない」と強く言っていた。そして心から楽しんで酪農をしていました。



私がこれから出来ること...

今回、NZに行って学んだことを1人でも多くの人に伝えたいです。そして、沢山の酪農家に信頼してもらえるような家畜人工授精師になることです。そして最終的には自分の牧場をもつこと！！女性だってなんでも出来るぞ！
ということを証明する。

後輩へのメッセージ

日本だけではなく世界の酪農に目を向けてみてください！沢山の事が見えてくるはずです。そして沢山の知識を身に付けてください。無理だと思ってもあきらめずに自信を持って何事も挑戦してください！！「酪農はカッコいい！」と心から思えるように。

MISAKI

